

2022年度事業報告書
2022年4月1日～2023年3月31日

法人の名称 特定非営利活動法人 横浜青葉国際交流の会

1 事業の成果

2022年度はコロナの感染状況の推移が不透明で、感染症予防施策が横浜青葉国際交流の会の事業の展開にどの程度影響を与えるのか予測困難な状況ではありましたが、最大限の感染症予防対策を講じ、外国語教室、日本語教室スピーチ大会等の対面での開催を再開することが出来ました。2023年度も2022年度の経験を基に、コロナの感染状況等の変化に柔軟に対応し、事業を充実させていきたいと考えております。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 外国人支援に関する事業

ア 常設窓口情報提供・相談事業

- ・内 容 窓口で電話・来所対応による情報提供、相談実施（3言語外国人相談有）
- ・日 時 通年
- ・場 所 青葉区区民交流センター内青葉国際交流ラウンジ
- ・従事者人員 10人（多文化共生スタッフ1人含む）
- ・受益対象者 地域住民(外国人を含) 1,047人（外国人265人含）
- ・支出額 7,813,034円

イ 日本語教室事業

- ・内 容 在住外国人への生活支援の一環として地域ボランティアによる日本語教室を開催。学習成果発表会、交流会等を実施。
- ・日 時 通年(水曜：午前、木曜：夜間、土曜：午前)
- ・場 所 青葉区区民交流センター内会議室
- ・従事者人員 54人
- ・受益対象者 地域外国人住民 延べ2,850人
- ・支出額 739,847円

ウ 子ども教室事業

- ・内 容 外国につながる幼児・児童・生徒を対象に地域ボランティアによる日本語・学習補習教室を開催。教室内学習成果発表や交流会等を実施。
- ・日 時 通年(水曜：午後・夜間)
- ・場 所 青葉区区民交流センター内会議室
- ・従事者人員 約16人
- ・受益対象者 外国につながる幼児・児童・生徒 延べ458人、保護者 延べ55人
- ・支出額 58,948円

エ 先生と保護者をつなぐスクールコミュニケーションサポーター事業

- ・内 容 横浜市青葉区近隣の市立小・中学校、保育園の先生と外国人保護者とのパイプ役として両者のコミュニケーションを図る通訳・翻訳ボランティア SCS（スクール・コミュニケーション・サポーター）を派遣、情報交換会、研修会等も実施予定であったが、翻訳機の普及等で利用者がいなかった。次年度からは事業内容をニーズに合う様に変更し、窓口業務に組み込む予定。
- ・日 時 通年
- ・場 所 SCSの自宅及び保育園 他
- ・従事者人員 約0人
- ・受益対象者 SCS利用校の先生と外国人保護者0人

- ・支出額 0円

オ 横浜市通訳ボランティア派遣事業

- ・内 容 (公財)横浜市国際交流協会が実施する横浜市通訳ボランティア派遣(行政窓口・学校等)に関する通訳ボランティアのコーディネート
- ・日 時 通年
- ・場 所 ラウンジ窓口
- ・従事者人員 約9人
- ・受益対象者 横浜市内在住外国人 81人
- ・支出額 0円(費用は無)

カ 横浜市教育委員会初期/中期適応支援

- ・内 容 横浜市教育委員会が実施する「母語を用いた初期適応支援」に関する通訳ボランティアのコーディネート
- ・日 時 通年
- ・場 所 横浜市立小学校・中学校
- ・従事者人員 約9人
- ・受益対象者 横浜市の児童・生徒 6人
- ・支出額 0円(費用は無)

キ 多言語ラジオ放送事業

- ・内 容 地域FM放送による5言語での情報提供
- ・日 時 通年 隔月ラジオスタジオで収録
- ・場 所 FMサルスラジオスタジオ
- ・従事者人員 毎月10人(延べ120人)
- ・受益対象者 地域外国人市民 多数
- ・支出額 119,684円

ク 情報発信広報啓発事業

- ・内 容 多言語資料の作成、ラウンジニュースの企画発行、広報よこはま青葉区版記事等多言語化・HPに掲載、3言語原稿作成他
- ・日 時 通年
- ・場 所 青葉区区民交流センター内会議室
- ・従事者人員 毎月7人
- ・受益対象者 地域住民(外国人を含) 多数
- ・支出額 378,832円

ケ HP運営

- ・内 容 HPによる7言語での情報提供
- ・時 間 通年
- ・場 所 青葉区区民交流センター内会議室
- ・従事者人員 編集委員 13名、スポットボランティア 2名
- ・受益対象者 HPへのビューワは月間1,500人程度
- ・支出額 0円

コ 事業への保育付帯事業

- ・内 容 在住外国人支援の一環として日本語教室(水曜・土曜クラス)、外国語教室(英会話C)参加者への支援の一環として、ボランティアによる託児を行う。本年度保育は実施せず。
- ・日 時 通年

- ・場 所
- ・従事者人員 0人
- ・受益対象者 0人
- ・支出額 0円

サ 窓口研修

- ・内 容 多文化共生のまちづくりへの理解を深め、相談対応力の向上を目指す研修実施（オンラインによる国際交流協会の相談員向け研修）
- ・日 時 2023年2月20日
- ・場 所 青葉区区民交流センター内会議室およびオンライン
- ・従事者人員 10人
- ・受益対象者 窓口スタッフ
- ・支出額 20,460円

シ 事業継続のための非常時緊急対策

- ・内 容 特に緊急対策を必要とする事象は発生しなかった
- ・日 時 通年
- ・場 所 青葉区区民交流センターを含む対応が必要な場所を対象
- ・従事者人員 約3人
- ・受益対象者 地域住民（外国人を含）多数を想定
- ・支出額 0円

② 国際交流に関する事業

ア 国際交流に関する事業

- ・内 容 異文化紹介 国際理解
- ・日 時 異文化紹介 3回 7月、11月、3月、国際理解 2回 7月、10月
- ・場 所 青葉区区民交流センター内会議室
オンライン（10月）
- ・従事者人数 46人
- ・受益対象者 地域住民（外国人を含）98人
- ・支出額 189,399円

イ 外国語教室事業

- ・内 容 コロナ禍のため2年間休校していた対面式外国語教室を開校
英会話初級コース 3クラス、英会話中級コース 1クラス
スペイン語入門コース 1クラス、中国語入門コース 1クラス
- ・日 時 平日
- ・場 所 青葉国際交流ラウンジ
- ・従事者人員 28人
- ・受益対象者 86人
- ・支出額 2,701,080円

③ 国際理解に関する啓発等の事業

ア 地域連携事業

- ・内 容 田奈小「まちたんけん」受入れ
- ・日 時 2022年9月21日
- ・場 所 青葉区区民交流センター会議室 他
- ・従事者人員 約5名
- ・受益対象者 小学生約90名

・支出額 ① 0 円

イ 地域交流イベントへの参加事業

- ・内 容 地域住民との国際理解、相互交流の場として以下を計画
青葉区区民交流センターまつり（雨天の為中止）
- ・日 時 実施せず
- ・場 所 青葉区区民交流センター他
- ・従事者人員 0 人
- ・受益対象者 0 人
- ・支出額 9 2 0 円

ウ コーディネート事業

- ・内 容 国際理解を推進する団体に関わる企画推進コーディネート受託事業、各
ラウンジ、Y O K E、行政、団体等との連絡調整
- ・日 時 通年
- ・場 所 青葉区区民交流センター会議室、Y O K E、他団体 他
- ・従事者人員 約 2 0 人
- ・受益対象者 Y O K E、行政、他団体等関係者 他
- ・支出額 4 9 6, 8 6 4 円

④ 区民交流センター

- ・内 容 区民交流センターの会議室予約管理、横浜市立図書館の図書取次業務
- ・日 時 通年
- ・場 所 青葉区区民交流センター
- ・従事者人員 6 人
- ・受益対象者 地域住民（外国人を含） 多数
- ・支出額 5, 1 0 9, 8 8 3 円

⑤ リモート促進事業

- ・内 容 ラウンジ事業における外国人相談対応強化事業の一環として区民交流セ
ンター内の Wifi 環境強化・整備などにもなう事業
- ・日 時 通年
- ・場 所 青葉区区民交流センター内青葉国際交流ラウンジ
- ・従事者人員 2 0 人
- ・受益対象者 地域住民（外国人を含む） 多数
- ・支出額 3 6 9, 6 4 1 円